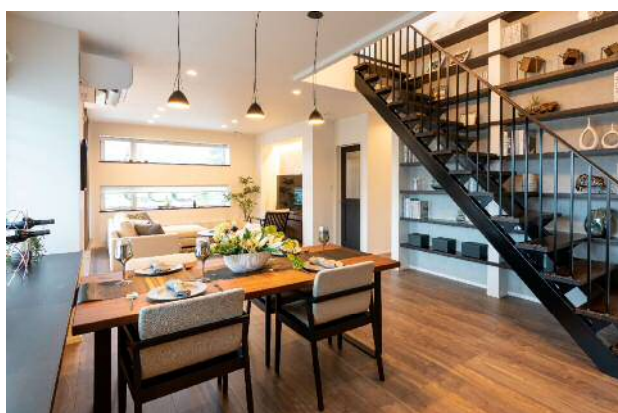


2022年5月10日
タマホーム株式会社
東京都港区高輪 3-22-9

住宅性能表示制度の改定により新設された 最上位等級「断熱等性能等級 5」に対応

タマホーム株式会社(東京都港区、代表取締役社長:玉木伸弥)は、販売・施工している基幹商品「大安心の家シリーズ」など一部商品において、断熱性能(床、壁、天井、窓および玄関ドア)を強化し、住宅性能表示制度の改正により新設された最上位等級「断熱等性能等級 5」に対応します。



画像はイメージです。

これにより、省エネ性向上による光熱費の低減や、高断熱化によるヒートショック防止など健康的でより豊かな暮らしの実現を可能とします。

これまで当社の主力商品は、住宅性能表示制度の温熱環境評価において、最上位等級である「断熱等性能等級 4」に標準で対応し、長期優良住宅の普及・促進に努めてまいりました。今回(令和4年4月1日施行)の住宅性能表示制度の改正及び、今後のさらなる上位性能等級の設定や長期優良住宅制度の認定基準の見直し(同10月1日施行予定)を見据え、さらなる住宅の高性能化・省エネ化を推進してまいります。

タマホーム株式会社は、“より良いものをより安く提供することにより社会に奉仕する”理念のもと、すべてのステークホルダーがHappyとなることを目指し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

タマホーム株式会社 : <https://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
タマホーム株式会社 経営企画部 広報担当
TEL:03-6408-1200(代表)
受付時間:平日 9:00~18:00